

授業科目名	【G】 体育実技Ⅳ	区分	開講年次	【G】3	単位数	【G】1		
		その他参照						
科目区分	保健体育科目							
授業形態	対面授業							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブタイトル	多様な身体感覚を学ぶ(パラスポーツ、格闘技、ニュースポーツ)			担当者	松宮 智生			
授業概要	【概要】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なスポーツ種目の実践を通して、それぞれのスポーツにおいて発揮される身体能力や身体感覚の理解を図る。</li> <li>・他種目のスポーツを経験することで、自らの身体・動作の個性を見直し、自らのスポーツ実践にフィードバックできるようにする。</li> <li>・スポーツ指導において、各人の身体特性に応じた指導方法のあり方や可能性を考える機会を提供する。</li> </ul> <p>* なお、気候・天候、受講学生の健康状態、技能の習得状況等に応じて、実施内容を変更する場合がある。</p>						
	【到達目標】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種スポーツにおける基本のフォーム・技術の習得における個人差を理解できる。</li> <li>・各種スポーツのルール理解や個人戦術を体得し、ゲームの中で実践できる。</li> <li>・自分と他者との身体の違いを理解し、生涯スポーツの実践や指導場面に応用できる。</li> </ul>						
履修条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ法コースの学生であること。</li> <li>・スポーツウェア、室内シューズ、タオルを準備すること。</li> </ul>							
アクティブラーニングの方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【○】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【○】	PBL	【○】	実践・実技
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との関連性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「現代社会とスポーツ」で学んだ「身体特性」を実技において実践する。</li> <li>・「体育実技Ⅰ・Ⅱ」で実施した種目において、自身の身体的特性を取り入れる。</li> </ul>							
教科書	特になし							
参考書	特になし							
評価方法	①授業時に課す課題・レポート(50%)、②学習意欲・態度・協調性(40%)、③技能の習熟度(10%)の3つの観点から総合的に評価する。							
フィードバック方法	一部のレポートの内容を授業で紹介し、授業内で教員が講評する。 実技技能については随時双方向のコーチングを実施する。							
評価基準	レポート課題に的確に応え、主体的かつ意欲的に実技実習ができた者はその程度に応じて「S」または「A」、授業内容を理解し実技実習ができた者はその程度に応じて「B」または「C」とする。授業内容の理解や実技実習が不十分な者な者はその程度に応じて「D」または「E」とし、評価不能の場合は「F」と評価する。 ※技能レベルの優劣は問わない。授業課題に対する分析・実践力、意欲・関心や主体的な姿勢を重視する。							

授業科目名	【G】 体育実技Ⅳ	区分		【G】3	単位数	【G】1
		開講年次	その他参照			
授業回数	授業内容					
1	オリエンテーション、身体特性のチェック、ウィッフルボール					
	予習： これまで自分が受けてきたスポーツ指導を振り返る。(90分)		復習： 自競技における基本のフォーム・動作を再確認。(90分)			
2	バドミントン(1):ゲーム					
	予習： バドミントンのグリップと他のスポーツのグリップを比較する。(90分)		復習： グリップの位置、種類の特徴をまとめる。(90分)			
3	バドミントン(2):ゲーム・戦術					
	予習： オリンピックの映像を視聴し、戦術を考える。(90分)		復習： 特徴的な戦術をまとめる(90分)			
4	ゴールボール(1):目が見えない状態の身体感覚					
	予習： ゴールボールのルールを調べる。(90分)		復習： 目が見えない状態の身体感覚についてまとめる(1)。(90分)			
5	ゴールボール(2):ゲーム&気配斬り					
	予習： ゴールボールの試合映像を視聴し、戦術を考える。(90分)		復習： ブラインドスポーツの特徴をまとめる。(90分)			
6	バレーボール(1)					
	予習： インディアカのルールを調べる。(90分)		復習： バレーボールとインディアカの違いをまとめる。(90分)			
7	バレーボール(2)&シットイングバレーボール					
	予習： シットイングバレーボールのルールと歴史を調べる。(90分)		復習： シットイングバレーの動作特性をまとめる(90分)			
8	格闘技(1):打撃の基本①、ポジショニングの基本、腕ひしぎ十字固め					
	予習： 総合格闘技のルールを調べる。(90分)		復習： 格闘技における有利なポジションについてまとめる。(90分)			
9	格闘技(2):打撃の基本②、マウント&サイドポジション、サイドポジションからの関節技					
	予習： いろいろな格闘技の関節技を調べる。(90分)		復習： サイドポジションからできる技をまとめる。(90分)			
10	格闘技(3):打撃のコンビネーション①、ガードポジション&パスガード、ガードポジションからの関節技					
	予習： ガードポジションからできる技を調べる。(90分)		復習： ガードポジションからできる技をまとめる。(90分)			
11	格闘技(4):打撃のコンビネーション②&ディフェンス①、バックポジション、絞め技					
	予習： いろいろな格闘技の絞め技を調べる。(90分)		復習： 絞め技の原理をまとめる。(90分)			
12	格闘技(5):打撃のコンビネーション③&ディフェンス②、ポジショニングのまとめ、脚・足への関節技					
	予習： サンボの脚・足関節技を調べる。(90分)		復習： 身体の構造と関節技。絞め技の原理をまとめる。(90分)			
13	タグラグビー(またはフラッグフットボール)(1)					
	予習： タグラグビーのルールを調べる。(90分)		復習： 各反則事項が設けられた理由をまとめる(90分)			
14	タグラグビー(またはフラッグフットボール)(2)					
	予習： 学校体育におけるタグラグビーの導入について調べる。(90分)		復習： 課題レポートの作成(90分)			
15	ニュースポーツ&まとめ					
	予習： 第1回で調べた自分の身体的特徴を復習する。(90分)		復習： 授業での実践における身体感覚についてまとめる。(90分)			
その他	特になし。					
	※Gカリ:法【履修不可】 スポ【必修】 情【履修不可】					